

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(交通施設:小瀬3号線改良事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市小瀬地内						
補助事業の成果の目標	市道小瀬3号線は、県道北中山岩国線と市道小瀬2号線を南北に接続する路線であるが、幅員が狭く、対向車との円滑な離合が困難であることから、乙瀬地区における円滑な緊急避難、消防救難活動に支障をきたしているところである。 このため、本路線の拡幅改良工事を行い、対向車との離合困難を解消することで、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=61.0m 幅員W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額			2,150,000	6,700,000	4,000,000	12,850,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、支障となっていた対向車との離合困難が解消され、円滑な緊急避難・消防救難活動が可能となり、地域住民の生活環境の改善を図ることができた。</p> <p>また、沿線住民へのアンケート調査を実施し、支障となっていた「幅員の狭さや県道への出入りが改善された」との回答を得ており、離合困難が解消されたことを確認した。</p> <p>本事業が、防衛省の交付金事業である旨を工事看板及び工事案内文に記載し、近隣住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(消防に関する施設:消防施設整備事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市消防団 岩国南方面隊 岩国分団消防車庫 (岩国市川西一丁目12番16号)						
補助事業の成果の目標	本市の岩国南方面隊岩国分団第1部に配備している消防ポンプ自動車は、すでに耐用年数を超過しているため、性能や機能が低下し、交換用部品も少なくなっている状況である。今後は不具合が発生した際には、修理不可能となる場合が想定される。 このため、老朽化した消防ポンプ自動車を更新することで、火災発生時に迅速かつ確実な消火活動が行える体制を整え、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	配備より約20年を経過し、老朽化した消防車両の更新整備 消防ポンプ自動車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成21年度から平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度 まで	25年度	26年度	27年度	28年度	計
	事業費	57,004,500 円	17,220,000 円	16,370,640 円	17,064,000 円	18,036,000 円	125,695,140 円
	交付金額	56,057,000	17,041,000	16,370,000	16,580,000	16,526,000	122,574,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施したことにより、火災発生時に迅速かつ確実な消防活動が行える体制が整備できた。 また、分団員へのアンケート調査を実施し、火災発生時に迅速かつ確実な消火活動が行える体制の整備に貢献すると思うという評価が100%であり、その理由として、「操作がしやすくなった」「4WDにより河原、山道での走行が便利になる」「操作が以前と比較して容易なので火災の際、迅速な対応が出来る」等であった。 当該事業が交付金事業である旨を車両本体に記載し、地域住民の周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、計画的に消防車両を更新することにより、消防力の向上を図り、地域住民の生活環境の改善を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(環境衛生施設:牛野谷地区河川等浄化施設)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市牛野谷町三丁目地内						
補助事業の成果の目標	<p>本地区にある牛野谷地区河川等の水質は、非かんがい期において、放流先である門前川に比べ悪い状態である。 このため、本事業により新たに水質浄化施設を整備し、門前川への放流水の水質改善を図る。</p> <p>(水質目標指標) ・BOD(生物化学的酸素消費量)3.0mg/L以下</p>						
補助事業の内容	<p>牛野谷地区排水の水質が悪化する非かんがい期において排水先である門前川の水質改善を目的とした浄化施設の建設。 土木工事 浄化水槽(延長L=20.3m 幅員W=6.8m) 設備工事 取水ポンプ 2台 自動スクリーン 1基 送風機 1台 浄化操作盤 1面</p>						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	計
	事業費	円	円	円 13,344,346	円 0	円 88,496,224	円 101,840,570
	交付金額			円 13,154,000	円 0	円 85,360,000	円 98,514,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>水質が悪化する非かんがい期に水質分析を行った結果、放流水は水質目標指標を達成し水質改善がみられた。 ※流入水:BOD 13mg/L⇒放流水:BOD 2mg/L 本施設の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の箇所に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。 1) 工事看板 2) 周知用リーフレット 3) 市ホームページ(事業評価書の掲載)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、浄化施設を適正に維持管理し、放流水の水質改善に努める						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	<p>第三者機関の活用:有 第三者機関名:中外テクノス株式会社山口支店 支店長 右田 祥二</p>						

注:1基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国市飛行場関連公共施設(教育文化施設:中洋供用会館空調設備整備事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市青木町二丁目地内						
補助事業の成果の目標	本供用会館の空調設備は、暖房機能が無く、また、整備後30年が経過していることから、夏季においては、冷房の効きが悪く、冬期においては、複数台使用する石油ストーブが活動スペースを狭めており、快適なコミュニティ活動に支障をきたしているところである。このため、暖房機能を付加した空調設備を設置し、快適なコミュニティ活動が行える環境を整えることで、地域の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	パッケージエアコン及び全熱交換器 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		27年度	28年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	1,069,200	13,310,258				14,379,458
	交付金額	1,030,000	13,210,000				14,240,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、空調が整備され、スペースを広く使用でき、地域の生活環境の改善を図ることができた。</p> <p>利用者へのアンケート調査を実施した結果、「夏季のエアコンがよく効くようになる」「冬季にエアコンが使える」「ストーブがなくなって部屋を広く使える」等の評価が得られ、快適なコミュニティ活動が行える環境が整備されたことを確認した。</p> <p>本事業が、防衛省の交付金事業である旨を工事看板、工事案内文及び館内へ掲示、市ホームページへの掲載などで地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	当施設を地域活動の拠点として、利用者の増加により地域力の底上げとなるよう施設の運用方法を地域と共に考えていきたい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(交通施設:海土路町5号線改良事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市海土路町二丁目地内						
補助事業の成果の目標	本路線は、幅員が狭く安全な通行に支障をきたしている。 このため、本路線の拡幅改良舗装工事を行うことをもって、車両通行の安全を確保し地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=76.5m 幅員W=3.0m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費			2,702,000	9,760,000	20,310,000	32,772,000
	交付金額			2,680,000	9,400,000	20,200,000	32,280,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、支障となっていた対向車との離合困難が解消され、地域住民の生活環境の改善を図ることができた。</p> <p>また、沿線住民へのアンケート調査を実施したところ、回答者全員から「改善した」、または「おおむね改善した」との回答を得ることができた。</p> <p>本事業が、防衛省の交付金事業である旨を工事看板及び工事案内文に記載するとともに市ホームページへ本事業評価書を掲載することにより、近隣住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設（交通施設：愛宕地区街路灯整備事業）整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市門前町三丁目地内ほか						
補助事業の成果の目標	<p>本市愛宕地区にある一般国道188号の既存街路灯は、すでに耐用年数を超過しているため、支柱の劣化が進行している。</p> <p>また、街路灯の設置間隔が疎らであり、地域住民は夜間の通行に不安を感じている。</p> <p>このため、本路線の街路灯を更新し、夜間に歩行者等が安全に通行できる環境を整えることで、地域住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	昭和47年に整備され、耐用年数を34年超過した街路灯の更新 街路灯設置工事 32基						
補助事業の始期及び終期	平成27年度から平成28年度						
事業費及び交付金額		25年度 まで	26年度	27年度	28年度	29年度	計
	事業費	円	円	円 2,145,600	円 15,522,622	円	円 17,668,222
	交付金額			円 2,012,000	円 14,492,000		円 16,504,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>自治会長へのアンケート調査により、本事業が夜間歩行者の安全な通行のための環境整備に貢献していることを確認した。</p> <p>本街路灯の更新が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を工事看板、工事案内文に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <p>岩国市ホームページへ事業評価書を掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(環境衛生施設:向今津用水路)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市川下町一丁目地内						
補助事業の成果の目標	本用水路は勾配の無い土水路のため、ヘドロの堆積による悪臭や、草木の繁茂などの問題が発生している。 このため、本用水路を改修することで、地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=81.0m 幅員W=1.5m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	計
	事業費	円	円	4,743,232	12,636,000	7,256,888	24,636,120
	交付金額			4,743,000	12,636,000	6,980,000	24,359,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	川下寿自治会への口頭による聞き取り調査では、臭気及び草木の繁茂による景観が改善したとの回答を得た。 本施設の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の箇所に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。 1) 工事看板 2) 周知用リーフレット 3) 市ホームページ(事業評価書の掲載)						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国市飛行場関連公共用施設(教育文化施設:今津供用会館空調設備整備事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市今津町五丁目地内						
補助事業の成果の目標	本供用会館の空調設備は、暖房機能が無く、また、整備後30年が経過していることから、夏期においては、冷房の効きが悪く、冬期においては、複数台使用する石油ストーブが活動スペースを狭めており、快適なコミュニティ活動に支障をきたしているところである。 このため、暖房機能を付加した空調設備を設置し、快適なコミュニティ活動が行える環境を整えることで、地域の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	パッケージエアコン及び全熱交換器 一式						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	6,775,987					6,775,987
	交付金額	6,606,000					6,606,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、空調が整備され、スペースを広く使用でき、地域の生活環境の改善を図ることができた。</p> <p>利用者へのアンケート調査を実施した結果、「夏季のエアコンがよく効くようになる」「冬季にエアコンが使える」「ストーブがなくなって部屋を広く使える」等の評価が得られ、快適なコミュニティ活動が行える環境が整備されたことを確認した。</p> <p>本事業が、防衛省の交付金事業である旨を工事看板、工事案内文及び館内へ掲示、市ホームページへの掲載などで地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	当施設を地域活動の拠点として、利用者の増加により地域力の底上げとなるよう施設の運用方法を地域と共に考えていきたい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設(交通施設:今津町6号線舗装事業)整備事業						
補助事業者名	岩国市						
実施場所	岩国市今津町一丁目地内ほか						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、コンクリート舗装の老朽化により、目地部の破損や段差が生じていることから、車両が通行すると著しい走行音が発生し、周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。</p> <p>このため、本路線の舗装工事を行い、車両の走行音を軽減することで、地域住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	舗装工事 延長L=267.7m 幅員W=13.0m~15.0m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度~平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費			4,450,000		16,010,000	20,460,000
	交付金額			4,300,000		14,900,000	19,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、車両の走行音が軽減され、地域住民の生活環境の改善を図ることができた。</p> <p>また、沿線住民へのアンケート調査を実施し、「静かになった」「ガタガタがなくなった」等の回答があった。</p> <p>本事業が、防衛省の交付金事業である旨を工事看板及び工事案内文に記載するとともに市ホームページへ本事業評価書を掲載することにより、近隣住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連公共用施設（教育文化施設：岩国市学校空調設備整備事業） 整備事業							
補助事業者名	岩国市							
実施場所	岩国市地内各地							
補助事業の成果の目標	本市の市立小学校及び中学校は、空調設備が未整備の施設が多いことから、夏季に教室等の温度が上昇し、児童生徒に集中力の低下や体調不良が見られるなど、学校環境が悪化しているところである。 このため、空調設備を整備し、児童生徒が快適に学習できる環境を整えることで、学校環境の改善を図る。							
補助事業の内容	空調設備の整備							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成29年度							
事業費及び交付金額		25年度 まで	26年度	27年度	28年度 予定	29年度 以降	計	
	事業費	円 236,192,145	円 250,495,128	円 181,385,647	円 203,102,948	円 112,994,235	円 984,170,103	
	基金 造成 成額	交付金額	651,767,000	208,502,000	90,000,000	0	29,719,000	979,988,000
		市町村費					612	612
		その他						
		運用益	2,188,879	830,624	781,156	322,247	58,585	4,181,491
		計	653,955,879	209,332,624	90,781,156	322,247	29,778,197	984,170,103
		基金処分額	22,606,500	213,585,645	250,495,128	181,385,647	316,097,183	984,170,103
	基金残額	631,349,379	627,096,358	467,382,386	286,318,986	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、児童生徒が快適に学習できる環境が整備され、学校環境の改善を図ることができた。</p> <p>また、学校長へのアンケート調査を実施し、学校環境の改善の成果があったという回答を得ており、その理由として、「児童・生徒の授業に対する集中が増した」「授業中に気分が悪くなる等の体調を崩す児童・生徒が減った」等の回答を得た。</p> <p>本空調設備の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を空調機器に記載し本事業に係る市民への周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	現場の使用状況やアンケート結果を参考にして事業を実施							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	岩国飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：岩国市学校空調設備維持管理事業）							
補助事業者名	岩国市							
実施場所	岩国市地内各地							
補助事業の成果の目標	本市の市立小学校及び中学校は、空調設備が未整備の施設が多いことから、夏季に教室等の温度が上昇し、児童生徒に集中力の低下や体調不良が見られるなど、学校環境が悪化しているところである。 学校環境の改善を図るために整備した空調設備の維持管理を適切に行い、安定的な運用を行うことで、児童生徒が快適に学習できる環境を整える。							
補助事業の内容	空調設備の維持管理							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成38年度							
事業費及び交付金額		25年度 まで	26年度	27年度	28年度	29年度 予定	計	
	事業費	円 379,394	円 2,911,568	円 4,941,012	円 7,900,380	円 13,749,396	円 29,881,750	
	基金 造成 額	交付金額	18,438,000	0	137,683,000	0	0	156,121,000
		市町村費						
		その他						
		運用益	88,714	40,481	27,836	140,478	346,545	644,054
		計	18,526,714	40,481	137,710,836	140,478	346,545	156,765,054
	基金処分額	0	379,394	2,911,568	4,941,012	7,900,380	16,132,354	
	基金残額	18,526,714	18,187,801	152,987,069	148,186,535	140,632,700		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施したことにより、空調設備の維持管理を適切に行うことができ、安定的な運用が可能となった。 また、各学校長へのアンケート調査を実施した結果、本事業が児童生徒に対して快適な学習環境を提供することができている旨の回答を得た。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業であることについては、空調機器に記載及びホームページへの掲載を行い、地域住民へ周知を行っている。							
事業の改善措置及び今後の対応	現場の使用状況や、アンケート結果を参考にして事業を実施							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。